令和5年度　明星小学校 学校評価のためのアンケート内容及び集計結果　　R6.3.8時点（確定稿）

項目	重点的取組	具体的取組内容	教員向け質問内容	◎	○	△	×	肯定回答	保護者向け質問内容	◎	○	△	×	肯定回答	児童向け(3~6年)質問内容	◎	○	△	×	肯定回答	自己評価	改善策（案）	評議員評価	備考
学校経営 教育課程	学校教育目標	広く国際社会に生きる人間として、一人ひとりの個性を生かしながら、豊かな人間性と創造力を身に付け、たくましい行動力ををそなえた心身共に健全な児童を育成する	学校教育目標を、学年・学級の目標と関連付け、6年卒業時の到達の姿やそこへの方向目標として捉えながら、時々児童に注目させたり、振り返らせたりしましたか。	28.6	64.3	7.1	0	92.9	4月から行ってきた本校の教育活動全体は、学校教育目標や学年目標とつながっているとお感じいただけていますか。	41.8	52.2	5.2	0.7	94.0	教室にはっている明星小の学校の教育目標を見て、「国際社会に生きるためにここで学んでいる」とか、日々の授業や行事が、自分の頭や心や体の成長につながると思っていますか。	47.5	44.7	5.7	2.1	92.2	A	○あらゆる機会に、学校の教育目標の理解推進に努める。	A	
	目指す子ども像	主体的・創造的に探究する子 【探究する子】	【探究する子】・課題解決に必要な情報を集め、進んで知識・技能を身に付ける/・ICTを駆使し、個性的・協働的に考え、情報を整理し自分の考えを創造する/・解決まで粘り強く取り組もうとする、などを意識して指導しましたか。	42.9	42.9	14.3	0	85.8	4月から行ってきた本校の授業や行事は、主体的・創造的に探究する子【探究する子】の育成につながっているとお感じですか。	42.5	48.5	8.2	0.7	91.0	4月から行ってきた明星小学校の授業や行事などを通して、より【探究する子】になってきていると感じていますか。	41.8	46.1	9.2	2.8	87.9	A	○探究のイメージや方法をより具体的に指導する。	A	
		豊かな人間性をみがく子 【心みがく子】	【心みがく子】・集団のルールや礼儀などの意味を主体的に理解し、率先して行動する/・思いやりの心を働かせ、他者の思いを感じ取り、互いに尊重する/・気持ち良くあいさつしようとする、などを意識して指導しましたか。	57.1	35.7	7.1	0	92.8	4月から行ってきた本校の授業や行事は、豊かな人間性をみがく子【心みがく子】の育成につながっているとお感じですか。	40.3	53.7	4.5	1.5	94.0	4月から行ってきた明星小学校の授業や行事などを通して、より【心みがく子】になってきていると感じていますか。	42.6	48.9	7.1	1.4	91.5	A	○自他を大切にする在り方や方法を具体的に指導する。	A	
		たくましい行動力のある子 【行動する子】	【行動する子】・行動の目的を理解し、データを活用しながら、体力向上等に努める/・他者の行動や取組などから学び、自己の行動を振り返り、先を見通す/・あきらめず、やり遂げようとする、などを意識して指導しましたか。	28.6	64.3	7.1	0	92.9	4月から行ってきた本校の授業や行事は、たくましい行動力のある子【行動する子】の育成につながっているとお感じですか。	34.3	59.0	6.0	0.7	93.3	4月から行ってきた明星小学校の授業や行事などを通して、より【行動する子】になってきていると感じていますか。	58.2	34.8	5.7	1.4	93.0	A	○学校説明会や公開授業研など、児童の自信ややる気をさらに高めるように出番を増やす。	A	
学力向上 プロジェクト	タブレット活用	・校内研究及び日常実践	校内研究テーマ「主体的な探究力の育成～ロイロノートの活用を通して～」及び研究仮説に沿って、日常実践や提案授業ができましたか。	42.9	28.6	21.4	7.1	71.5	本校は、「主体的な探究力の育成～ロイロノートの活用を通して～」をテーマに研究実践を行っていますが、お子様が４月と比べて、探究力（自ら考え解決する力）が増したとお感じですか。	35.8	47.8	14.9	1.5	83.6	様々な場面でロイロノートやシンキングツールを使う授業をして、自分で調べ、考え答を見付けていく探究力が高まるよう目指していますが、より自分の探究力が増してきたと感じていますか。	51.1	39.7	6.4	2.8	90.8	A	○iPad活用を、探究力や教科目標の育ちつなぐよう明星小授業スタンダードに取り組む。	A	
	探究活動	・総合等の課題の探究	教科や総合の時間に、全体の課題をもとに個人の課題を設定し、個性的な探究の場面をつくりましたか。	14.3	64.3	14.2	7.1	78.6	お子様が、授業で考えている課題について、家で話したり、保護者の考えを聞いたり、一緒に話し合ったりすることがありますか。	35.1	47.8	14.2	3.0	82.9	4月から、教科や総合的な学習の時間に考えている課題やめあてについて、時間をかけて考えたり、自分で新しい課題やめあてを見付けて、また調べたり考えたりしたと感じていますか。	40.4	47.5	9.9	2.1	87.9	A	○総合の探究の過程をもとに、各教科の特質を踏まえた探究の過程を意識して指導する。	A	
	英語教育	・英語カリキュラム編成	先進的な英語指導を目指して、英語科では大学と連携しながら楽しく力の付く実践を行ったり、カリキュラム編成を行ったりしていますが、児童を通して効果を感じていますか。	35.7	35.7	21.4	7.1	71.4	英語科では、話す・聞く・読む・書くの４技能の定着と、楽しくコミュニケーションができるようになる指導を進めていますが、ご期待に添えていますか。	30.6	36.6	29.1	3.7	67.2	4月から、毎日のゴールが明らかで、楽しく英語力を付けていく英語の授業で、自分のコミュニケーション力が伸びていると感じていますか。	39.7	38.3	12.1	9.9	78.0	B	◎英語科カリキュラムを公表し、実践して修正する。 ◎コミュニケーション力育成を他教科等の指導とつなぐ。	B	
豊かな心 プロジェクト	縦割り班活動	・縦割り班集会 ・縦割り班清掃	縦割り班活動を通して、異学年交流が行われ、活動場面に応じた関わりやリーダーシップが見られる頻度が、次第に増したと思いますか。	64.3	28.6	7.1	0	92.9	コロナ5類後、縦割り班活動を通して、掃除をはじめ、異学年交流が行ってきましたが、お子様によい影響をお感じですか。	65.7	26.9	7.5	0.0	92.6	縦割り班活動を通して、掃除をはじめ、異学年交流が行ってきましたが、やさしく教えてもらったり教えてあげたりしながら、まるで兄弟のようになってきていると、感じますか。	36.9	35.5	21.3	6.4	72.4	B	◎日常の掃除等での交流や関わりを充実するよう、班長会議を開いて対策を考えたり悩み相談をしたりする。	B	
	全校朝礼・集会	・すみそあじの徹底	全校朝礼等での担当の話を受けて、ことあるごとに、気持ちの良い挨拶など、「すみそあじ」の徹底を行いましたか。	42.9	50	7.1	0	92.9	学校生活では、「す・み・そ・あ・じ」の徹底を行っていますが、お子様を通じ、効果をお感じですか。	26.1	52.2	20.9	0.7	78.3	「す・み・そ・あ・じ」について、自分でできるだけ気を付けて行うようにしていますか。	61.0	29.8	7.8	1.4	90.8	A	○すみそあじの取組や行動が学校外でも行えるよう特に校外活動での指導を充実する。	A	
	いじめ不登校対策	・いじめのない学校	子ども同士のトラブルを敏感に捉え、事実を確認し、必要な指導を行うなど、いじめのない集団になるよう指導しましたか。	71.4	28.6	0	0	100	本校の学校生活で、友達との様々な関わり合いが、互いによりよく生きていくスキルを身に付けているとお感じですか。	41.8	50.0	6.0	2.2	91.8	いじめのない学級にするために、いやがられることを言ったりしたりしないと自分で気を付けていますか。	61.7	34.0	2.8	1.4	95.7	A	○いじめ不登校策基本方針を見直し、公表し、委員会の機能強化を図り、事案の特定と早期解決を組織的に行う。	A	
		・担任・保護者・児童の意思疎通（児童支援シートの作成）	学校を休んだ児童がいたら、電話をかけたり訪問したりし、長期化しそうな時には支援シートに整理して委員会にかけたりしましたか。		50	21.4	7.1	21.4	71.4	お子様が学校を休んだ際などに、担任等からの連絡内容を通して、担任の心づかいや配慮をお感じいただけていますか。	71.6	23.9	2.2	2.2	95.5	いやなことを言われたりされたりした時、担任やよく知っている先生に自分で伝えることができていますか。	40.1	28.5	16.8	14.6	68.6	B	○保護者の担任への信頼を維持し、児童理解や事案発生後の迅速適切な対応を進める。	B	
体力向上 プロジェクト	安全・体育的活動	・春の1日運動会実施 ・遠足、マラソン、縄跳 ・避難訓練各学期実施	コロナ5類後の安全・体育的活動について、積極的に企画・実施したり、児童に見通しを持たせ振り返りをさせたりするとともに、児童の意識の高揚を図りましたか。	28.6	50	7.1	14.3	78.6	コロナ5類後、体育的活動を積極的に企画・実施したり、避難訓練（２回実施）等により防災意識の高揚を図って参りましたが、お子様にとって必要な経験になっているとお感じですか。	66.4	29.9	3.7	0.0	96.3	4月から、運動会や、努力遠足、マラソン大会、短縄検定、避難訓練などの行事がほぼ全面復活しました。それぞれ、自分のめあてをもち、取り組んで、やり遂げたという気持ちが残っていますか。	70.2	24.8	2.8	2.1	95.0	A	○児童・保護者の肯定的な状況を大事にし、児童に見通しを持たせ振り返りをさせたり企画させたりし、児童の意識の高揚を図る。	A	
	感染症対策	・手洗い、換気の励行 ・発症時の対応徹底	コロナ5類後においても、手洗いや換気について意識して行ったり、児童に声をかけたりなどを、続けることができていますか。	57.1	14.3	28.6	0	71.4	コロナ5類後、手洗いや換気については継続するほか、ほけんだよりによる呼びかけや、感染症の状況で学級閉鎖等を行ってきましたが、学校は必要な対応ができているとお感じですか。	57.5	35.1	7.5	0.0	92.6	コロナが5類に移行されて、学校でも家庭でも、手洗いや換気について心がけていますか。	53.9	36.2	5.0	5.0	90.1	A	○R5コロナとインフルエンザの同時流行を踏まえ、手洗いや換気に気を付け指導する。	A	
	健康データ共有	・食物アレルギー他健康データ共有と確認・活用	健康に関するアンケートを集計した養護教諭の作成した一覧表（R5フォルダ内【㊙】児童支援）などを参考に、活動や行事に併せて適宜確認したり、付加修正したりしましたか。	21.4	35.7	42.9	0	57.1	お子様の食物アレルギー対応や健康上の配慮点等について、担任や養護教諭と連携がとれているとお感じですか。	67.9	29.9	1.5	0.7	97.8	健康に気を付け、自分の心と体の特性を理解し、心配なことがあったら、担任や保健室の先生やスクールカウンセラーに伝えたり相談したりできていますか。	24.8	36.2	19.1	19.9	61.0	B	◎R5フォルダの健康データー内容を専科や教育実習生などと共有し、万が一に備える。	B	
学校運営 学校管理	教員研修	・ICT・校務支援システム ・総合、図書館等充実 ・メンタルヘルス等	校内研修に関連したICT活用の研修の他、校務支援システムの習得、児童の探究力向上を加速するための総合的な学習の充実や図書館教育の研修、自身のメンタルヘルスの研修等に、積極的に参加し、スキルアップに役立てましたか。	42.9	50	7.1	0	92.9	お子様の学びを充実するため、図書館やタブレットの使用法の職員研修を行ったり、各学年の状況に合わせてタブレットの持ち帰りを進めたりしていますが、効果をお感じになっていますか。	34.3	47.8	13.4	4.5	82.1	先生たちは、毎週水曜日など様々な機会に研修していますが、4月より授業が面白くなったなど、変化を感じましたか。	44.0	29.8	16.3	9.9	73.8	B	◎研修内容を充実させ、児童に実感できるよう、日常に活用する流れを促進する。 ◎iPad持ち帰り課題の工夫。	B	
	家庭との連携	・便り、通信等の発行 ・年5回懇談会の実施 ・マメール等での連絡	保護者への児童の活動や学びの様子のお知らせや、諸活動の理解推進のための、通信や便りの発行及び懇談会での丁寧な説明などに心がけましたか。（担任外は、気付いたことを担任に伝えるなどの仲介役で）	71.4	21.4	7.1	0	92.8	担任と、お子様のことや学校の活動などについて、円滑な連絡が取り合えていますか。	56.0	35.1	7.5	1.5	91.1	学校ホームページや、学校だよりや学年・学級通信を、自分なりに読んだり、書いてあることをもとに保護者と話したり、自分なりに学校のことを説明したりしていますか。	44.0	34.8	11.3	9.9	78.8	B	◎HPを改善し、学校の活動の紹介内容を増やし、アクセス件数で検証する。 ◎iPad持ち帰りで学校の話題を家庭で話す機会を増やす。	B	
	地域との連携	・生活科探検、総合探究 ・ゲストティーチャー ・遠足、宿泊、見学等	コロナ5類後として、地域の人・もの・ことあるいは地域課題を学習材に取り上げ、探検したり課題の探究を行ったりするとともに、適宜学校に来てもらったり伺ったり交流したりして、地域との連携を推進しましたか。	14.3	14.3	42.9	28.6	28.6	コロナ5類後、地域のことを教材に取り上げて、調査や見学や探検を行ったり、外部講師を依頼したりしましたが、お子様を通じて効果をお感じですか。	40.3	44.8	14.9	0.0	85.1	4月から、生活科や総合、社会科などで、地域や施設に出かけて探検や学習（見学）をしたり、地域の方をお呼びしてお話を聞いたりして、学校や地域の課題について考えたり話し合ったりしましたが、面白さを感じましたか。	設定エラーで 数値なし					C	●R5年度途中のコロナ5類移行だったが様々な行事の復活ができたので、総合や社会や道徳等で、地域の資源や人材を活用した授業を充実する。	B	参観や説明を聞き、Bと認められる
	幼稚園等との連携	・ワンダフルデー3回 ・わくわく英語体験 ・オープンスクール2回	コロナ5類後として、再開したワンダフルデーの企画・運営に積極的に参加したり、オープンスクールでの授業で参観者目線を意識したり、法人内の幼稚園等の保育参観をしたりなど、幼稚園等との連携を推進することができましたか。		50	28.6	7.1	14.3	78.6	幼稚園生と交流するワンダフルデー（6月、10月、1月）を再開したり、オープンスクールで児童の学校説明を行ったりしましたが、交流や連携の効果をお感じですか。	45.5	44.0	9.7	0.7	89.5	4月から、明星幼稚園と交流するワンダフルデーを再開したり、オープンスクールや公開研究会で児童の学校説明を行ったりしましたが、これからも続けたい行事と感じていますか。	61.0	26.2	7.8	5.0	87.2	A	○ワンダフルデーの時期や内容を幼稚園とともに検討。 ○「架け橋連絡会」で日常の幼稚園との情報交換を実施。	A	
	大学との連携	・英語・図書館教育、実習 ・幼教センター関係 ・食育プロジェクト	教育実習生への指導や、大学関係者との交流を通して、本校の魅力や教育方法を伝えたり、新しい視点や知見を得たりするとともに、食育プロジェクトを通して、日常の食育を補強するなど、大学との連携ができていると考えますか。	42.9	28.6	21.4	7.1	71.5	大学から教育実習生を引き受けたり、大学教授・大学生による食育授業を行ったりしましたが、交流や連携の効果をお感じですか。	53.0	37.3	9.0	0.7	90.3	教育実習生の授業を受けたり一緒に遊んだり、大学生による食育授業を受けたりしましたが、大学生と一緒に学習したり交流したりすることを、これからも続けてほしいと思いますか。	73.0	19.9	5.0	2.1	92.9	A	○実習の受け入れ範囲を広げ、授業だけでなく、休み時間の遊びや、諸準備補助をさせながら、本校就職志望者を作り出す。	A	
	環境整備	・GP予算での実証的研究 ・図工室の整備	別府大学のGP予算での、英語（GTEC）、ICT（コグトレ）、図書館（授業用ボード）の充実のほか、図工室の整備など、児童にとっての環境整備は進んでいると感じますか。	28.6	57.1	7.1	7.1	85.7	学校の環境は、お子様にとって充実しているとお感じになっていますか。	52.2	39.6	6.7	1.5	91.8	明星小学校の環境は、自分にとって心地よいところとか、学びやすいところなどと感じていますか。	55.3	34.0	3.5	7.1	89.3	A	○GP予算立てを通して、教員のマネーマネジメント力を上げ、環境作りへの参画意識を高める。	A	
	安全点検	・毎月の安全点検実施	毎月1回の安全点検を行っていますが、自分の担当する教室等で、震度6程度の地震で、落下や転倒、飛来して児童が大怪我をするものがないと自信ありますか。	21.4	35.7	35.7	7.1	57.1	月1回の安全点検を行っていますが、本校は、お子様にとって安全なところという印象をお持ちですか。	52.2	43.3	4.5	0.0	95.5	明星小学校は、自分にとって安全なところという印象を持っていますか。	54.6	33.3	5.7	6.4	87.9	B	○震度5強以上の地震を想定して、教室等の危険物をなくすとともに、防災マニュアルを見直し保護者と共有する。	A	参観や説明を聞き、Aと認められる
備考			※アンケート回答数14名（正規教員数19名）						※アンケート回答者136名（家庭数219）						※アンケート回答者141名（3～6年児童数193）									